

第 45 期

中間報告書

2021 年 3 月 1 日 から

2021 年 8 月 31 日 まで

タビオ 株式会社

証券コード 2668

株 主 の 皆 様 へ

平素は格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第 45 期中間連結会計期間（2021 年 3 月 1 日から 2021 年 8 月 31 日まで）の営業を終了致しましたので、その概要をご報告申し上げます。

当中間連結会計期間における国内経済におきましては、新型コロナウイルス感染症による、緊急事態宣言の再発出とまん延防止等重点措置の適用拡大により、商業施設や飲食店等の休業や時短営業が延長されたことが影響し、消費者の購買意欲は停滞を続けており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

国内衣料品販売におきましては、オフィス勤務や街中でのショッピング・飲食等を対象とした長期間に亘る外出自粛等が求められる中、自宅や野外で活動する機会が増加したこと等により、「巣ごもり消費」のみならず、「新しいライフスタイル」を前提とした特徴や機能性を備えた商品を的確にお客様に訴求していくことが求められております。

このような状況の中で当グループは、店頭から生産現場までを結んだ情報システム網を活用し、製造・販売を一体化した自己完結型の国内生産体制の強みを生かしながら、多様に変化する顧客ニーズに、機敏かつ柔軟に対応できるように尽力して参りました。

また、スピード重視の社内体制を実現すべく、前期より事業部制を採用すると共に、オンラインとオフラインの融合強化を進めたOMO（Online Merges with Offline）体制の構築を行い、各ブランドの特徴を明確に打ち出すことにより、全てのお客様に選んで頂ける「世界一の靴下総合企業」を目指しております。

当グループの主力部門である「靴下屋関連部門」では、ユーチューブ上での動画コンテンツ配信による商品提案やツイッター、インスタグラムを用いた『靴下屋』ブランドのファン層拡大を継続的に行うと共に、他ブランドや知名度の高いキャラクターとのコラボレーション商品の販売に加え、期間限定でのPOP UP STOREの出店等、既存顧客へのアプローチと新規顧客の取り込みに向けた施策を行って参りました。

「ショセット関連部門」における「ショセット事業」では、よりハイセンスな立地での『Tabio』店舗の出店やリニューアル、働く女性に向けた高品質で機能性の高い商品の企画・提案を行うことによって、ハイセンスで付加価値の高いブランドイメージの構築に努めて参りました。また、エリア整備の一環として、不採算店舗

の退店を行うことによって、事業収益性の向上に取り組んで参りました。「紳士靴下事業」では、紳士靴下専門店の『Tabio MEN』を中心に、ファッションにこだわりを持った男性のブランド認知度を向上させ、「メンズソックス」を当グループの新たな柱となる商品にすべく、メンズ・レディース併売店の開発に向けた取り組みや、本店E Cサイトでの販売強化等を行って参りました。

「海外関連部門」では、イギリス支店において、イギリス国内向けE Cサイトの運営体制の強化や、新販路開拓に向けた取り組みを行い、フランスの販売子会社 Tabio France S.A.S. では、フランス国内向けE Cサイトを多言語対応させ、ヨーロッパ諸国等への展開を可能にすることによってE C事業の更なる強化に取り組んで参りました。また、北米向けのE C事業では、SNSを用いた販促活動を継続的に行う等、北米内での認知度向上に向けた取り組みを行って参りました。代理商を通じて展開を強化しております中国事業については、引き続き、一級都市を中心に出店を推進すると同時に、現地E Cモールへの出店にも取り組んでおります。

出退店状況におきましては、フランチャイズチェーン店7店舗、直営店2店舗の新規出店と、フランチャイズチェーン店1店舗、直営店13店舗の退店により、当中間連結会計期間末における店舗数は、フランチャイズチェーン店102店舗（海外代理商による13店舗を含む）、直営店166店舗（海外4店舗を含む）、合計268店舗となりました。

なお、2021年4月25日に再発出された新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言により、4月下旬から5月上旬の間、東京都・大阪府・京都府・兵庫県で70店舗余りが休業となり、宣言の延長や対象地域が追加された5月12日以降は、大阪府や一部の東京都の店舗での休業が継続され、その他宣言対象地域等では、土日休業や時短営業を行って参りました。6月21日時点で沖縄県を除く地域で宣言解除になったものの、その後の感染症再拡大により、緊急事態宣言の再発出やまん延防止等重点措置の再適用があり、対象地域の店舗については引き続き時短営業等が続けております。なお、E C売上については堅調に推移しております。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は5,909百万円（前年同期比34.3%増）、営業損失は269百万円（前年同期は営業損失899百万円）、経常損失は216百万円（前年同期は経常損失723百万円）、親会社株主に帰属する中間純損失は227百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失1,249百万円）となりました。

なお、当グループの売上高は、取扱い商品が防寒という機能を持つ靴下のため、

上半期（3月～8月）に比べ下半期（9月～2月）に販売される割合が大きくなっており、従いまして連結会計年度の上半期の売上高と下半期の売上高との間には著しい相違があり、上半期と下半期の業績に季節的変動があります。

2021年11月

代表取締役社長 越 智 勝 寛

中間連結貸借対照表

(2021年8月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	3,393,690	流動負債	1,757,219
現金及び預金	1,957,632	買掛金	397,225
売掛金	542,014	電子記録債務	350,092
商物品	697,472	短期借入金	232,407
貯蔵品	453	未払法人税等	28,052
その他	197,157	賞与引当金	84,885
貸倒引当金	△1,040	ポイント引当金	29,122
固定資産	3,552,739	資産除去債務	1,791
有形固定資産	2,097,108	その他	633,642
建物及び構築物	605,839	固定負債	1,633,686
土地	1,182,654	長期借入金	659,915
その他	308,613	退職給付に係る負債	347,546
無形固定資産	301,642	資産除去債務	288,714
投資その他の資産	1,153,988	その他	337,510
差入保証金	1,112,087	負債合計	3,390,905
その他	41,901	純資産の部	
		株主資本	3,574,440
		資本金	414,789
		資本剰余金	92,424
		利益剰余金	3,076,540
		自己株式	△9,313
		その他の包括利益累計額	△18,916
		為替換算調整勘定	△5,589
		退職給付に係る調整累計額	△13,326
		純資産合計	3,555,524
資産合計	6,946,429	負債・純資産合計	6,946,429

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 2,313,595千円

中間連結損益計算書

(2021年3月1日から)
(2021年8月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売上高		5,909,482
売上原価		2,570,723
売上総利益		3,338,758
販売費及び一般管理費		3,608,609
営業損失		269,850
営業外収益		
受取利息	3	
仕入割引	4,360	
為替差益	1,963	
助成金収入	46,522	
その他の	3,377	56,226
営業外費用		
支払利息	2,574	
その他の	730	3,305
経常損失		216,929
特別損失		
賃貸借契約解約損	5,618	5,618
税金等調整前中間純損失		222,547
法人税、住民税及び事業税	8,957	
法人税等還付税額	△4,243	4,713
中間純損失		227,260
親会社株主に帰属する中間純損失		227,260

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 1株当たり情報に関する注記

 1株当たり純資産額

522円54銭

 1株当たり中間純損失

33円41銭

役員

(2021年8月31日現在)

代表取締役会長	越智直	正
代表取締役社長	越智勝	寛
専務取締役	荻原正	俊
取締役	谷川	繁
取締役	越智康	彦
取締役	真砂輝	男
取締役	大武健一	郎
取締役	金井路	子
常勤監査役	小田	明
監査役	林裕	之
監査役	高山和	則

- (注) 1. 取締役 大武健一郎、金井路子の両氏は社外取締役であります。
2. 監査役 林裕之、高山和則の両氏は社外監査役であります。

会社の概要

(2021年8月31日現在)

資本金 414,789,000円

発行済株式総数 6,804,336株（自己株式 9,544株を除く）

事業内容 靴下の企画・卸・小売とフランチャイズチェーン・直営店『靴下屋』、直営店『Tabio』『Tabio MEN』等の展開を主な事業としております。

店舗数 直営店 166店舗(海外店舗含む)

うち	
『靴下屋』関連	111店舗
『ショセット』関連	51店舗
『海外店舗』関連	4店舗

フランチャイズ加盟店 国内89店舗

株主優待制度のお知らせ

1. ご優待内容

「靴下屋」「Tabio」「Tabio MEN」の各店舗に加えて、当社公式オンラインストアでお買上げ総額に関わらず、発行額の範囲内で使用できる株主ご優待カードを贈呈致します。

※一部お取り扱いできない店舗がございますので、あらかじめお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

2. 送付時期

	内容
対象となる株主様	毎年2月末日現在の株主名簿に記録された株主様（年1回になります。）
送付時期	毎年5月下旬予定（定時株主総会終了後）
有効期限	発行より1年間

3. ご優待カードの贈呈基準（2021年2月末日現在）

	優待内容		
	継続保有期間	1年以上3年未満	3年以上
保有株式数	100株以上	1,000円分	1,500円分
	500株以上	5,000円分	8,000円分
	1,000株以上	10,000円分	16,000円分

株 主 メ モ

事業年度	3月1日～2月末日
期末配当金受領株主 確定日	2月末日
定時株主総会	毎年5月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.tabio.com/jp/corporate/ir/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せ下さい。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、三井住友信託銀行にお問合せ下さい。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんので、ご注意ください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

Tabio
tradition in motion

タビオ 株式会社

大阪市浪速区難波中二丁目10番70号
なんばパークス内パークスタワー16F
TEL 06-6632-1200 (代表)
ホームページ <https://www.tabio.com>